

別表第1号（第8条関係）

助成対象とする活動（どうなんまちづくり活動）の内容

助成対象とならない活動	
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国、県その他の団体の補助金または他の補助金の交付を受ける活動 2. 活動の効果が特定の個人、団体に帰属する活動 3. 活動の公益性、継続性及び発展性、地域性並びに必要性に照らしどうなんの個性と魅力を活かすまちづくりへの寄与が認められない活動 4. 暴力団などの暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体が行う活動
助成対象となる活動	
	<ol style="list-style-type: none"> 1. どうなんの個性と魅力を活かすまちづくりに寄与する団体の立ち上げのために必要な活動 2. マチリなど伝統文化の継承・の文化保全に資すると認められる活動 3. どうなんの個性と魅力を活かすまちづくり活動拠点の整備や運営などの、どうなんの持続的な魅力の向上に資すると認められる活動 4. 集落景観に配慮した建物の外観（ファサード）の改修、植栽等の緑化活動、その他のどうなんらしい景観形成に資すると認められる活動 5. 伝統文化継承のための資料保全・研究や地域の古民家、歴史的建築物（倉庫、蔵、住宅等）の保全・改修等の活動 6. どうなんの個性と魅力を活かす観光ルートの研究・整備や、どうなんの観光振興のための案内板の設置、その他の観光振興に資すると認められる活動 7. どうなんの個性と魅力を活かす産業の活性化に資すると認められる活動 8. 大規模災害に備え、地域の安全性を高めることに資するまちづくりと認められる活動 9. その他、どうなんの個性と魅力を活かすまちづくりのために必要と認める活動

別表第2号（第8条関係）

どうなんまちづくり活動選定基準

1. 公益性	○地域の公共的なニーズに対応するものであり、活動の成果（効果）の受益に偏りが無い公益性の高い活動か。
2. 持続性	○活動実施後の管理運営や維持管理など団体の持続的な活動を展開するうえでの体制が整っているか。
3. 発展性	○活動の広がりや波及効果が期待でき、地域の発展・活性化につながる活動か。 ○活動の実施により団体の継続性、将来性、自立性が期待できるか。
4. 妥当性	○自己資金の準備や予算の見積り、算出は適正か。 ○補助金の交付が有益で質の高い活動展開につながるか。
5. 実現性	○団体の活動内容などから活動計画に実現性が認められるか。 ○土地・建物所有者や関係者との合意形成がなされているか。 ○各種法令、規則等との問題はないか。
6. 活動に対する意欲	○団体のこれまでの活動または今後の活動回数等、自らが進んで行っている活動又は是非とも行いたい活動か。 ○なぜ、その活動を行いたいと思うようになったか。

別表第3号（第8条関係）

助成対象とする事業（どうなん活性化事業）の内容

助成対象とならない事業	
	<ol style="list-style-type: none">1. 国、県その他の団体の補助金または他の補助金の交付を受ける事業2. 既に収益事業として実施している事業3. 事業の公益性、継続性及び発展性、地域性に照らし、どうなんの活性化への寄与が認められない事業4. 暴力団などの暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体が行う事業
助成対象となる事業	
	<ol style="list-style-type: none">1. どうなんの個性と魅力を活かす産業の活性化に向けた、新たな雇用創出を図る事業2. マチリなど伝統文化、与那国織などの伝統産業の発信と活性化に資すると認められる事業3. どうなんの個性と魅力を活かすまちづくり拠点の整備や運営などの、どうなんの持続的な魅力の向上に資すると認められる事業4. 集落景観に配慮した古民家再生事業を通じた宿泊施設整備・運営事業5. 伝統文化継承のための資料保全・研究や地域の古民家、歴史的建築物（倉庫、蔵、住宅等）の保全・改修等の事業6. どうなんの個性と魅力を発信する観光ツアー等、観光振興に資すると認められる事業7. その他、どうなんの個性と魅力を活かすまちづくりのために必要と認める事業

別表第4号（第8条関係）

どうなんまちづくり事業選定基準

1. 公益性	<p>○地域の公共的なニーズに反しないか。</p> <p>○事業の成果（効果）に公益性は認められるか。</p>
2. 持続性	<p>○事業実施後の管理運営や維持管理など団体の持続的な事業を展開するうえでの体制が整っているか。</p>
3. 発展性	<p>○事業の広がりや波及効果が期待でき、地域の発展・活性化につながる事業か。</p> <p>○事業の実施により団体の継続性、将来性、自立性が期待できるか。</p>
4. 妥当性	<p>○自己資金の準備や予算の見積り、算出は適正か。</p> <p>○補助金の交付が有益で質の高い事業展開につながるか。</p>
5. 実現性	<p>○団体の事業内容などから事業計画に実現性が認められるか。</p> <p>○土地・建物所有者や関係者との合意形成がなされているか。</p> <p>○各種法令、規則等との問題はないか。</p>
6. 事業に対する意欲	<p>○団体の事業として、自らが進んで行う強い意欲を持っているか。</p> <p>○なぜ、その事業を行いたいと思うようになったか。</p>